■“超モノづくり部品大賞2017自動車部品賞”

【製品概要】
大成化研の「ナノコロオイル」は、潤滑油にカーボンナノチューブ（CNT）を配合したオイルで、
不溶のCNTを独自の製法で純水に均一分散し配合した。
界面活性剤などを使っていないため、化学変化を起こさない。
市販の潤滑油だけでなく、あらゆる素材に配合できる。
産業機械などの駆動部にナノコロオイルを使えば、金属のミクロレベルの凹部分に、
粒子が3～15nm（ナノは10億分の1）と極小のCNTが入り込む。
CNT同士が転がって液体ベアリングの役目を果たして、潤滑性が向上する。
摩擦抵抗が少なく、一般の潤滑油に比べて約40%も摩擦係数が低い。
凹部分に入り込んだCNTは長くとどまってベアリング効果を維持するため、
持続性にも優れている。
https://cho-monodzukuri.jp/award/archive/2017/automobile.html

【受賞品】

【発明者】

【超モノづくり部品大賞とは】
日本のモノづくりの競争力向上を支援するため、産業・社会の発展に貢献する「縁の下の力持ち」的存在の部品・部材を対象にモノづくり日本会議と日刊工業新聞社が主催（経済産業省後援）し、技術革新や新市場創造において、日本のモノづくりに寄与する卓越した優れた部品・部材を表彰するものです。

NKO-000015

■“姫路市手柄山にある回転展望台一時改善に貢献”

【手柄山回転展望台とは】
1966年に開催された姫路大博覧会のテーマ塔として建設された。
展望台内にある喫茶店では、床が約14分かけてゆっくりと1回転する間、姫路城や新幹線など360度の景色を楽しむことができる。
約50年もの間、姫路市のシンボル的存在の回転展望台は老朽化のため維持が困難となり、
2018年3月25日で閉鎖された。

【内容】
回転展望台が老朽化の為、取り壊しがほぼ決定。
きしみ音と共に時々底の床の回転も止まり、従業員が足で動かしていた時もあるという。
このことをNHKで数回にわたり放映され、状況をしった当社代表の松原が、ナノコロオイルスプレーを摺動面、ボールベアリングへ塗布。
異音も収まり、当時1回転約25分かかっていたところ、15分になった。

1回転　14分（当初）➡ 約25分 ➡ 15分（ナノコロ後）

【神戸新聞で取り上げられました】

2016年(平成28年)1月13日　水曜日　神戸新聞

神戸新聞

老朽化により異音や不具合が続いていた手柄山中央公園（姫路市西延末）内の「回転展望台」が突如、かつての滑らかな動きを取り戻し、関係者から驚きの声が上がっている。復活の理由は、姫路市内のメーカーが開発したある潤滑オイル。今年で建設から半世紀となる回転展望台は、同公園の再整備に伴い市が廃止方針を打ち出しているが、市民の間には保存を求める意見もあり、惜しむ声が一層上がりそうだ。（三島大一郎）

潤滑オイルで異音解消

市内のメーカー開発

老朽化の手柄山中央公園「回転展望台」

滑らかな動きも復活

「ギリギリ」「コト」という。ンカタン」。こうした状況を知った6（昭和41）年に建設された電子部品製造販売メーカー「大成化研」（姫路市土山東の町）の松原社長（74）が昨年のは数年前から。市街を一望する4階部分の喫茶店では昨年から、頻繁に聞かれるようになった。床の回転も度々止まり、従業員が足ナノチューブ」を液体化した同社開発の「ナノ潤滑オイルを開発した大成化研の松原社長＝姫路市土山東の町

「手柄山中央公園」再整備の一環で、廃止方針が示されている回転展望台＝姫路市西延末

発行所 神戸新聞社
郵便番号 650-8571
神戸市中央区東川崎町1-5-7
http://www.kobe-np.co.jp/
電話 (078) 362局
社会部 7040 経済部 7047
経済部 7094 政治部 7068
運動部 7092 営業局 7081
文化部 7043 広告局 7086
生活部 7045 広告局 7086
ご意見ご質問は読者センター
078・362・7056
（月～土 10:00～17:30）

J-MAX
HIMEJI JAPAN

NANO INNOVATION®
【販 売 元】ジェイマックス株式会社
【メーカー】株式会社大成化研（関連会社）